



ネイチャーなら

《わたしたちは大和の自然を愛します》

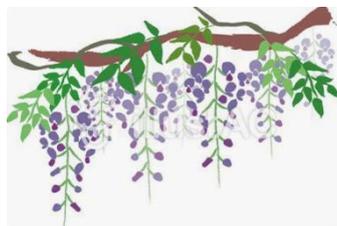
発行2025年5月1日

5月 279号

奈良・人と自然の会



<シイタケの収穫作業に参加しました（沢山採れました） >



Contents

ホームページではカラーで見ることができます

URL <http://www.naranature.com>



ならやまプロジェクト	1	旅の記憶	8
Monthly Repo ならやま	2	きょうみ森森	9
里山の今（パトロール、果樹）	3	仲間入りしました	10
佐保川わいわい桜祭りレポ	4	ならやま投句箱	11
ならやま桜祭り・ならやま観察会レポ	5	行事案内	12
月例研修会（伊賀上野・花見）レポ	6	幹事会報告、行事予告、会員動向	13
本伏せ・本来の意味	7		

ならやまプロジェクト

明るく・楽しく・無理をせず
あなたも私も・力合わせて

早や桜も散り、初夏の陽気を通り越して熱中症が話題に。いよいよ生き物の活動は活発に。里山一面が新緑に覆われ、駐車場もお花畑に。やっかいな草がはびこり始めるが、自然と共生していることを実感する季節がやってきた。

農作業は田植えに向けての準備を含め、今年こそ豊作をと畑の整備に余念がない。また草刈り隊も平城京休耕田を皮切りに本格稼働が始まる。さまざまな活動レベルが上がるにつれて、昨年度は事故が多かったことを反省して、一層の注意喚起が必要だ。

生命の息吹があふれる最高の季節を楽しみながら、無理のない活動を心がけよう。



咲き乱れるヒメオドリコソウとムラサキサギゴケ
(第1駐車場 4月10日)

5月の活動特記事項 活動日：1(木)、8(木)、15(木)、22(木)、29(木)

5月1日(木)：協働活動(アダプトプログラム)

5月8日(木)：平城京休耕田草刈り

5月の各グループ活動予定

グループ	活動予定
里山	里山林内整備、No.19地区(経団連皆伐地)整備(下草刈り、間伐) チッパー処理(機関車広場)、薪棚更新、薪割り
エコファーム	水田の整備、夏野菜の定植、サツマイモ植え付け、ナス・トマト等の支柱立て 鹿害予防ネットの補修・整備、野菜の収穫
景観	整備：梅林・BC周辺・第3駐車場周辺の草刈り 平城京休耕田草刈り ビオ：西池排水口補修、池・水路の景観保全・整備、タナゴ生育状況定期調査 花：道路沿い、山野草園、駐車場周辺花壇の草引き
パトロール	1~3コースパトロール、観察路整備、樹木銘板取付、保護植物周辺整理、四季の丘周辺草刈り、水路の小橋架け替え
果樹	鳥よけネット設置、カミキリムシ駆除、実りの森除草 山野草の収穫、果樹講習会

活動日：毎週木曜日 9:00~15:00

前日の17時発表の気象庁予報(NHKTV(奈良)19時前放送)の天気予報で、奈良県北部の午前中の降雨確率60%以上の場合は翌日、翌日も同予報であれば中止



Monthly Repo. ならやま

富井 忠雄

3月27日(木) 晴 65名+近大生4名

3月29日のわいわい桜祭り、4月3日のならやま桜祭りと4月8日の例会の案内。参加者を募って椎茸の収穫。

里山Gは支障木の伐採、遊びの森の遊具設置準備、笹刈り。エコGは農園の除草作業、里芋の掘起こし、春菊などの収穫。景観Gは竹林整備。花班はヒトツバタゴの移植など。ビオ班は近大生による田貝の定期調査、タナゴ池の環境調査など。パトロールGは観察路3コースのパトロール、四季の丘の整備、観察会の打合せ。果樹Gはヒトツバタゴの移植、鹿除けフェンスの整備など。

4月3日(水) 晴 84名+小学生1

初めての企画として、ならやま桜祭りが開催された。新入会員4名が改めて紹介された後、



焼きそば、豚汁が提供され、女性によるコーラスやFさんの詩吟、Aさんのオカリナ、Aさんの手話歌などで盛り上がった。午後はならやま観察会。パトロールGが中心となって、桜の観賞を含めて2コース(ロング、ショート)に分かれて実施された。

里山Gは遊びの森の遊具の更新、No.24区画の緑陰広場テント裏の笹刈り、薪棚解体撤去など。エコGはレタスなどの収穫、ネギの植付けなど。景観Gは竹林整備、蜜蜂箱周辺の整備。花班は花壇の草引き。ビオ班は西池北側湿地の整備など。パトロールGは保護植物の囲い杭作りとならやま観察会の案内。果樹Gは八朔の苗

木の植込み、柑橘類の剪定など。

4月10日(木) 曇り 69名

アダプトプログラムを行う。また里山Gが女性向け(5名参加)の刈払機取り扱い安全講習会を実施。



わいわい桜祭り、ならやま桜祭りと自然観察会、例会伊賀上野森林公園の花

見など、今年の桜を堪能したイベントのお礼。

里山GはNo.20区画の里山林内整備、アカマツ林の片付け、薪割り。エコGは分葱などの収穫、里芋の植付けの準備、ブロッコリーなどの移植と防獣ネット張りなど。景観Gは竹林整備、蜜蜂巣箱周辺整備。花班は第2駐車場横花壇の草引きなど。ビオ班は池の周りの整備、ハス池の葦の除去。パトロールGは観察路2コースのパトロール、保護植物の囲い杭作りなど。果樹Gは柑橘類の枝の誘引、ショウガの植付け準備。スモモの木に被害があり、原因を調査中。

4月17日(木) 晴 25度 70名

夏日になり暑さがこたえるようだ!!

先週に続き、里山Gによる女性向け刈払機取り扱い安全講習会を実施。

里山Gは“遊びの森”の脇の楢木置場の片付け、薪棚の改良、安全講習会の実施。エコGは里芋の植付け、ピーマンなどの種まき、じゃが芋の芽掻き、分葱などの収穫。景観Gは彩の森の草刈りとタケノコ収穫。花班は山野草の草引きなど。ビオ班は蓮池、湿地の草刈り、タナゴ池などの補修。パトロールGは観察路3コースのパトロール、銘板作り、観察路整備、刈払機の講習など。果樹GはBC周辺の柑橘類の剪定とゆずの移植、ショウガの植付け準備など。

パトロールグループ

ならやまの二大魅力

坪井 都子

私の入会は2019年1月1日、丸6年になりました。膝の半月板損傷により山登りができなくなっていた私は、少しでも山に近づきたいとパトロール班に入りました。ならやまの活動は本当に素晴らしいと改めて思います。

ならやまとその活動の二大魅力をお伝えします。その一つはならやまの自然です。春の訪れをレンギョウやオオイヌノフグリが伝えてくれ、種々の桜が咲き誇り、ツツジやいろいろな花も顔を出します。夏

は野草たちと刈り取り競争になりますが、鳥や虫たちの囁りに耳を澄まします。秋にはク



ワ・ドングリの実がたわわになり、紅葉の美しい晩秋を迎え、キノコたちとの出会い、春を待つ小さな芽や葉痕・・・。

二つ目は、ならやまに集う人々の魅力です。朝早くから野菜や季節の食材を収穫してくれたり、耕運機で畑を耕してくれたりしています。みそ汁の材料を大量に買い込んで運んでくれます。20㍓もの重たい水を家から運んでくれます。月例研修会では会員が楽しんでくれるようにならやま以外での観察会も取り組んでくれます。地域の子どもたちのために米作り体験(田植え、稲刈り)や芋ほり等も実施します。学校に出張して校内の自然観察会もします。

どの活動もならやまという里山の楽しさ、素晴らしさを知ってもらうため、みんなで一致団結して純粋に熱心に取り組んでいるのです。

里山活動をするには、日頃からの自らの健康管理は言うに及ばず、家族の健康も視野に入れて活動は成り立っていることが分かります。

ならやまは入会以来、私の活力の源と言えます。



果樹グループ

果樹グループの一日

辻 敏美

果樹Gは一番奥で皆さんの見えない場所です。いったい何をしているのか？ 休憩ばかりしているのか？ いえいえちゃんと活動していますよ！

男性陣は草刈機や耕運機を使ったり、コンポスト作り(カブト虫の幼虫がたくさん育ちます)。牛糞や鶏糞の運搬、土壌改良等の仕事が多いです。

女性陣は鎌を持って草刈り、木以外(コンニャク、ウコン、コゴミ等)の植え付け作業、収穫(今はコゴミ、タラの芽)をして宿題のジャムやピール作り。これが大変！

そして皆んなでコンニャク作り、木の剪定等の活動しています。

皆さんが気になる休憩は10:30頃。和気あいあいとティータイム。提供用のジャムやピールがある時は、皆に味見をしてもらい「おいしい！」の一言でほっとしています。

今年に入り新たな試みで、梅の木を2人1組で割り当てられ、2株を剪定しました。どの梅の木に実がたくさん出来るのか結果がたのしみであり「ドキドキ」です。

あとは皆さんに見てもらえなかったけど、今年はある(ピンク)すもも(白)の花がとってもきれいに咲きました。これも楽しみです。

これも去年の2月から、奈良県OBで長年農業担当をされていた「新田さん」に果樹の木を見てもらい、剪定等の指導をしていただいたお陰かと感謝です。今も月1回指導に来ていただいています。今年は色々な果実が実り、提供出来るかもです。おたのしみに！



佐保川わいわい桜祭りレポ

福田 美伸

3月29日(土)、毎年恒例となっている「佐保川わいわい桜祭り 2025」が佐保川小学校の運動場で開催され、当会も12回目となる協賛参加をしました。



少し寒い日が続いたこともあり、桜は三分咲きでちょっと寂しかったですが、朝8時にはたくさんの地元のスタッフの皆さんがお揃いのピンクのパーカーを着て、準備に忙しくされ、私たちスタッフ24名も出店準備に取り掛かりました。出店団体は19団体、広い運動場もさまざまな催しでいっぱいになります。

午前10時にお祭りがスタート。提供するの



は焼きそば、玉こんにやくと自然工作(竹笛、数珠玉ブレスレット)。肌寒い日で来場者がどの程度来るのか、用意したものが余ってしまうのではないかと心配でしたが、11時頃からは好天となり、来場者も



増え、売れ行きは好調。前日から準備を整え、リハーサルも積んだ甲斐がありました。



まず玉こんにやくが昼頃に完売。焼きそばも材料を準備する人、焼く人、パックに詰める人などスムーズな連携で、鉄板2枚でフル稼働しながらも、焼き上がりを待つ長蛇の列が生まれるほどの人気。自然工作は興味津々の子供たちがお祭りの終了を過ぎてもテーブルを占拠していました。途中で材料不足で買い出しに行ったり、スタッフはなかなか昼食もままならない忙しさでしたが、たくさんの地域の方に喜んでいただき、会の活動資金にも大きく貢献できた達成感、満足のいくものだったに違いありません。

工作に熱中する子供たちはなごり惜しうでしたが、13時過ぎにお祭り終了。後片付けをした後は佐保川ほとりへ。ささやかながら和気あいあいとお酒を酌み交わし、スタッフ一同、心地よい疲れの中でお花見を楽しみました。



一つだけ、準備で確認不足があったのは、鉄板焼き台2台のうち1台が不調であることを見逃していたことでした。焼きそばの提供が遅れ、少し混乱につながりました。それでもスタッフのチームワークで乗り切れたことに感謝です。

スタッフの皆さん、大変お疲れさまでした。来年もまたよろしく！！

春のならやま観察会レポ



守口 京子

春のならやま観察会は、好天に恵まれ、いろいろの花の開花に間に合い、参加の皆さんのご協力により、無事行うことができました。

桜山ではカンヒザクラ、オオシマ、エドヒガン、マメザクラなどを観察しました。



(桜山にて)



(里山林のアオモジ)

続いてショートコースは、ならやま里山林内を、参加者10名でゆっくりと歩いて回りました。満開のアオモジ、鮮やかピンクのコバノミツバツツジなど、スタッフの説明を聞きながら、楽しむことができました。

ロングコースはならやま自然の森を、ひたすらてくてく歩きました。最後の登り(121P ならやま最高地点)で、疲れたみんなを圧巻のコバノミツバツツジの群落が迎えてくれ、思わず歓声が上がりました。予想外の大勢の参加(35名)で説明の声が聞き取れなかったことすみませんでした。(でもたいしたことしゃべっていませんから大丈夫です)

終了後、「よかったよ」「ありがとう」と感謝とねぎらいの言葉をいただきました。こちらこそありがとうございました。

(121Pにて)



ならやま桜祭りレポ

尾崎 信次

4月3日(木)桜祭りと新入会員紹介を兼ねた「ならやま桜祭り」を開催しました。

朝から豚汁用のかまどと半ドラム缶に鉄板を置き焼きそばの準備をしました。

10時頃から煮・焼きを始めましたが多人数分のため大わらわ、自転車道側に桜の絵を描いたピンク色の大幕を2枚張り、準備万端です。



11時ごろより千載会長の挨拶から始まり、参加した新入会員の岩月淳さん、よし川明美さん、矢野かつみさん、野原純子さんの紹介、挨拶と続きました。4人には今年初の筍もプレゼントされました。

続いて、焼きそばと豚汁の食事と桜関係のお菓子をいただきました。

その後音楽大会です。清原さんと戸田さん2人のコーラスで始まり、女性陣による合唱、古川さんによる詩吟、東さんのオカリナ演奏、青木幸子さんの手話歌と続き、全員立っての合唱、最後にならやまの歌を合唱して終わりました。



月例研修会

**三重県上野森林公園・花見レポ
晴天・桜満開の花見研修会**

飯島 八重子

お花見は何といってもお天気に恵まれ、桜がどの程度咲いているか？の心配に尽きます。

今回の月例研修会は何といってもこの条件にはピッタリ当てはまるお花見日和でした。

4月8日当日の参加者27名。皆さん集合時間より早く集合され、バスは予定の9時前には



出発。
名阪道
を通り
一つ目
の目的
地、伊
賀上野

城へ、伊賀上野城へは10時10分到着。このお城は築城の名手、藤堂高虎が改修した城郭で、日本有数の高さを誇ります。今回はお城を含む上野公園一帯で自由見学という予定です。参加者はそれぞれ興味のある天守閣方面や、松尾芭蕉記念館、はたまた忍者博物館へと見学に。植物に興味のある方は園道の樹々を見ながら、ワイワイガヤガヤ。城郭では「日本一・二の高石垣」と詠われている堀を覗き込み、「ひゃ～！怖い～！」の声。また伊賀上野出の松尾芭蕉生誕300年を記念して、芭蕉の旅姿を建築に表した俳聖殿などを見学。「誰か一句読んでえな～」との声。上野公園一帯は桜が満開！ 陽光を浴びながらの散策は、身も心も日差していっぱいになりました。

いよいよ本日のメイン場所。三重県上野森林公園に向けて出発。12時には森林公園に到着。お花見に最適な「ひだまりの丘」では早速ブルーシートを広げて宴会開始。皆さん自前の弁当を広げ、そしてビールに日本酒、ワインにノンアルコール飲料。沢山なおつまみを広げ「乾

杯！」。参加者の笑顔は満開。ひだまりの丘周辺も桜満開！「ならやま月例研修会バンザイ！」でした。13時から希望者9人で園内を散策しました。ここはサギソウ群生地です。有名です。あいにく8月頃にしか咲きませんが、上野森林公園は四季折々の珍しい花も咲きます。興味のある方は行ってください。



お花見宴会もそろそろ終了タイム。14時10分にバスは観菩提寺へ。此処は奈良東大寺二月堂のお水取り（修二会）に先駆けて修二会が執り行われる事で知られ、本尊の十一面観音菩薩は三十三年目に一回しか御開帳されない秘仏です。最近では2015年の御開帳でしたが次回は2048年です。御開帳の参拝希望の方はぜひぜひ長生きして拝んでください。



いよいよ終盤「みなみやましろ村道の駅」でのお買い物と休憩タイムです。

お茶関係の商品が多く、人気の抹茶ソフトにほっこりする人、お土産を購入する人それぞれです。日本一の道の駅（と表示）を後に15時45分には一路奈良に出発。車中、増田さん提供のクイズで、正解者同志のじゃんけん大会。正解者には固焼き1枚(ごめんなさい)で結構盛り上がり居眠りする時間も無く、予定より早く近鉄奈良駅前に到着。恵まれたお花見日和での月例研修会は無事終了しました。次回の月例研修会のご参加もお待ち申し上げます。

「本伏せ」の本来の意味



清原 正彦

突然ですが、『ガムテープ』と聞いて、あなたは何を想像しますか。「ああ、あの段ボールを組み立てるときに使用する裏にベタベタする糊がついた紙製のテープね」と思った方はブブー。

その正式名は「クラフト粘着テープ」と言います。



「ガムテープ」というのは、切手と同じように乾燥した糊がテープの裏に塗り付けられており、使用時は裏面の糊部分を湿らせて

段ボールなどの組み立てに使用します。違いは、「クラフト粘着テープ」は時間の経過とともにクラフト部分に糊が沁みだし、ベタベタする(いわゆる油分が湧く)状態になるのに対し、「ガムテープ」はいつまでも最初の状態が保てる

ところにあります。近年ではガムテープを見かけることはほとんどなくなりましたし、日常生活でクラフト粘着テープをガムテープと表現しても大した影響はないのが現状のようです。

要となります。(空いた土地には、収穫間近のホダ木を並べればより収益が上がります)

そのため、本伏せは、下図のように鳥居伏せ、ムカデ伏せ、ヨロイ伏せといった方式で密集してなるべく狭い土地に積み込みます。



そして、「ホダ起こし」というのは、収穫間近になった椎茸が採取しやすいようにホダ木を稲架掛けのように左右から1列に立てかける作業のことをいいます。



ただ、ボランティア団体が実施する椎茸栽培

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
駒打ち				本伏せ																				
	仮伏せ																				ホダ起	収穫		

実はこれと同様に、椎茸栽培で使用される「本伏せ」も、本来の意味と違う使われ方をされる場合があります。具体的には、当会が毎年6月に皆様に協力いただいて行うホダ木の「本伏せ」は、「ホダ起こし」と呼ぶのが妥当です。

椎茸栽培は、上のカレンダー表のごとく約1年半キノコが実らない本伏せの時期が必要で、経済的観点からすると、収穫の見込めないものに広い面積を占拠される非効率状態となります。なので、本伏せの期間中はなるべく広い土地を使わずに菌糸を原木の隅々まで広げる工夫が必

は、せいぜい100本程度の原木を扱うだけです。最初から「本伏せ」を省略して「ホダ起こし」をしていても何の支障もありませんし、またその作業を「本伏せ」と称しても(元来の意味とは異なるが)大きな間違いでもないでしょう。とは言え、椎茸栽培に詳しい方からすると「これが本伏せ?」となりかねません。また、椎茸イベントも開催している以上は、専門的な知識として本来の正しい呼び方「ホダ起こし」と称するのがよいでしょうね。

旅の記憶 全国ぶらり旅 ①

2024年7月栃木県 前田 隆裕

日本最古の学校「足利学校」



足尾銅山 約400年にわたり掘り開いた坑道の長さは1,234キロメートル(およそ東京から博多間)



栃木市の蔵の街 代官屋敷



宇都宮 石の郷 と 大谷寺(おおやじ) 平和観音高さ27m 採掘場地下



きょうみ 森森

このコーナーは、会員の紹介をいたします。
仲間の新たな魅力をお伝えするものです。
今回は、**山上 伸子 さん** (2020年入会)

好きな音楽は、サザンオールスターズの曲です。まさかこの歳になるまで聴いているとは思わなかったです。
お気に入りの曲は、2020 東京オリンピックのテーマ曲になった「東京 VICTORY」です。

愛読書は、高村薫の小説です。一番好きな作品は、「マークスの山」です。

好きなスポーツは、アメリカンフットボールです。あの肉弾戦が面白いです。

思い出に残る映画は、「ウエストサイドストーリー」です。映画館で立ち見しました。異文化に触れた高校生の私。

感謝していることは、つつがなく暮らせてきたこと…「日々是好日」です。

タイムマシンに乗れるとしたら、高校生の頃。あのときが私の人生の岐路だったと思います。



爺ヶ岳南峰 頂上



「幸せだなあ」と思う瞬間は、山から下りて飲む1杯のビールです。



すずらの花言葉
「謙虚」
「幸せが巡ってくる」

好きな花は、「すずらん」です。小さい頃、すずらんでままごと遊びをしていたのです。

このさわやかな笑顔をご覧ください。山上伸子さんが北アルプスの劔岳に登頂なさったときのスナップです。

今後の目標も、「何歳になってもそれなりに山登りを続けること」だそうです。

山上伸子さんは、茶目っ気と真面目さのバランスが絶妙。

会報誌「ネイチャーなら」での記事の文体は、茶目っ気を発揮し、行事を楽しく報告。

またパトロールグループでは、ときにリーダー代行として、真面目さを発揮しておられます。

人生最期に食べたいものは…食べ物ではないけれど「ビール！」末期の水はビールにして欲しいです。



表銀座縦走路から見た 槍ヶ岳遠望

仲間入りしました



岩月 淳

京都府相楽郡精華町 在住です。

自宅で使用している薪ストーブの薪の値段が年々高騰し、なんとか自分の手でも調達できないものかと、昨年末より模索を始めました。その中で、公園で枯れ木を伐採されている植木屋さんや、工務店さんにお声がけをしたり、さまざまなルートを探して歩くうちに「奈良・人と自然の会」の存在を知ることとなりました。

当初は、あくまでも薪の調達が目的だったのですが、活動を見学させていただく中で、皆さまが自然の中でいきいきと作業をされている姿に心を動かされました。ちょうど私自身も還暦を迎え、これを機に、自然の中で体を動かす生活を始めてみたいという思いが芽生え、気がつけば入会させていただいておりました。

ゴルフ部もあるとお聞きし、今後はそうした活動にも少しずつ参加しながら、会の皆さまとご縁を深めてまいりたいと考えております。どうぞ今後とも、よろしくお願い申し上げます。



矢野 かつみ

大阪府貝塚市からの参加です。

夫が、ある日、柑橘類のジャムを持って帰りました。その味のまろやかで美味しかったこと！それから活動から帰る度に何かを買ってきてくれるのですが、中でもシイタケはシャキシャキとした歯ごたえですし、お野菜も旬のため甘いです。それに安価なものも有難いです。

先日の4月3日、夫に誘われて初めて参加しました。私は果樹グループに入らせていただきました。

当日は、さくら祭りがあり、バウンドケーキをご馳走になりました。その美味しかったこ

と！また「橘の実も小さいけど美味しいとか、ごみも美味しい山菜とか」といろいろと教えていただきました。ベースキャンプの大きな桜も満開で私を迎えてくれ、鶯の声も近くで聞こえ、素晴らしい里山の風景でした。近ければ毎日でもお邪魔したいところですが、遠方のため、月に2回程度の参加を目指して頑張ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



よし川 明美

初めまして、森和子の娘です。ジャム納品が重く大変そうで荷物持ち同伴がきっかけで参加させていただきました。大阪市内から離れて自然に触れ小鳥の囀りが聴けるのが嬉しいです。

牛糞着いた～懐かしい匂い～父の実家で乳牛や畑をしてました。鶏小屋には60羽位いました。椎茸も南方帰りの爺ちゃんが作ってました。採取できるまでに3年もかかるんですね！

「よし川」は縁起担ぎ&覚えていただきやすいので活用している通称名です。(姓名判断)

調停離婚から12年、男児二人就職しそれぞれ一人暮らしを始めました。ようやく親子穏やかな生活になりました。

眩しい太陽光に弱いので3シーズンサングラスが離せません^^; 怪しい人じゃないですよ！

今のマイブームは吉野敏明先生の四毒抜き生活です。母と「ゆる～く」楽しんでいます。皆さまも健康・長寿に如何でしょう？



新ならやま投句箱

俳句

草芽吹くそばに兔が落とし物

菊川 年明

花びらに一句読みたし俳聖殿

千載 輝重

賑わいはならやまの里花のした

阿部 和生

絶壁の屏風岩背に山桜

藤原 勲

子の一家桜とともに京を去る

八木 順一

ならやまや映えるシンボル榎かな

國方 まり子

咲く花へ静かに雨の散華かな

山本 美智子

相逢うてやがて別れて花筏

古川 祐司

山波の色替え染める若景かな

羽尻 嵩

平城山の桜ふぶきに酔ひ知れぬ

坪井 都子

短歌

藤波に隠れてナラノヤエザクラ

千載 輝重

過行く春に楚々と微笑む

千載 輝重

水浴びのヒヨドリの為水換える

戸田 博子

鈴のアサザどこに流れた

戸田 博子

みずうみや船より鑑賞花まんかい

阿部 和生

笑顔行き交うほろ酔いの席

阿部 和生



新ならやま投句箱への投句 ありがとうございます 今後ともよろしく願いいたします

ホトトギス喜び唄うならの山

シニア集まり楽しく笑い

森 和子

のどけしや早くもがなと空仰ぐ

そよぐ息吹よ春來にけらし

谷川 雅邦

新緑が我が双眸に飛び込んで

生きる力を与えてくれた

内河 洋文

ならやまの桜祭りの幕を背に

余韻漂い風と喜ぶ

清原 加代子

花過ぎて緑蔭らみ山笑ふ

老いて益々季を惜しまん

山本 美智子

古の奈良の都の一隅で

脈々続く饅頭祭り

豊田 浩代

川柳

桜見ずビール片手に爺々(時事)談議

郁ちゃん

昭和世代宴の果ては「青い山脈」

フランカー

トランプを切られ世界も大慌て

順ちゃん

ならやまに野草につこりパラダイス

草引き名人

花冷えに熱焔恋しウフフフ

人恋し

しばらくは万博トランプ泣き笑い

トラ吉

行く春やいきなり夏日孫生かな

のぶ

行事案内

5月 自然教室のご案内



ヒトモトスキ

大阪側の生駒山麓を歩く

皆さまおなじみの田代貢先生と一緒に歩く自然観察会のご案内です。

枚岡駅から山裾を歩きます。登りはほとんどありません。

棕ヶ根橋～公園事務所(昼食) 額田駅～線路沿いを歩き～爪切り地蔵、旧生駒トンネル～日下新地、健康道場跡～石切駅(コースは変更することもあります)

前半は動植物主体、後半は、歴史・地学的な地域自然史、鉄道関係の話、と多彩です。

皆さまこぞってご参加ください。

お友達の参加も歓迎です。



実施要領

- (1) 日時：5月19日(月) 10時～15時
- (2) 集合場所：近鉄枚岡駅枚岡神社鳥居下
集合時間：10時
- (3) 持ち物：弁当、お茶、筆記用具、図鑑、
ループ(ループのない人は虫眼鏡でも可)
- (4) 解散場所：石切駅
解散時間：15時頃
- (5) その他：申し込みは不要です。
- (6) 実施の有無は当会の申し合わせ通り
(予備日は設けておりません)

担当：山本・桜木



6月 月例研修会のご案内

伏見の十石舟と酒蔵めぐり



京都伏見の酒蔵見学(利き酒あり)と十石舟に乗船し江戸時代の風景を楽しむ企画です。

御香宮神社や、坂本龍馬の定宿で知られる寺田屋、各所に湧き出る名水と、月桂冠大倉記念館、キザクラカッパカントリーなどの酒蔵めぐり、新緑の歴史ある十石舟の船旅を楽しみましょう!

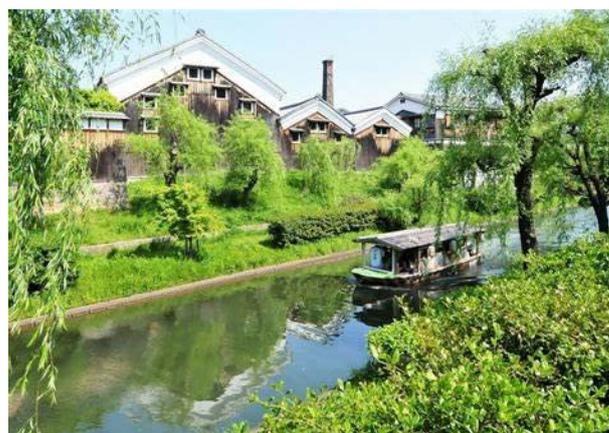
御香宮神社は通称「ごこんさん」として旧伏見一帯の氏神として信仰を集めています。御祭神は神功皇后で、安産・子育ての神として篤く崇敬されています。御香水は名水百選の一つ。

記

- 1, 日時: 6月10日(火) 雨天実施
- 2, 集合: 近鉄桃山御陵前改札前 9時30分
- 3, 持物: 雨具、飲物、敷物
- 4, 会費: 3500円(十石舟、昼食、酒蔵)
- 5, 申込先: 富井忠雄

◆十石舟の定員が20名ですので、今回の募集は先着20名とさせていただきます。

- 6, 行程: 桃山御陵前 9時30分—御香宮神社—十石舟のりば 11時20分(45分)—昼食(櫻)—大倉記念館—キザクラカッパカントリー—長建寺—寺田屋—鳥せい本店(伏見神聖酒蔵)—桃山御陵前駅解散 15時頃 約7km



2025年4月度 幹事会報告



開催日：3月25日

著明な“京の桜守”の方の言葉、「桜を見るならば、自分の好きな木を1本だけ、決めてみたらどうだろう…、その1本を花の咲く春ばかりでなく、夏の桜、秋の桜、冬の桜と一年を通し見てほしい…」桜は、春に花が散った後、青々とした若葉が幹を覆う。夏の暑さに耐え、秋になると、黄色に、えんじにと葉が色づき、日が短くなるころはらはらと落ちる。その時にはもう、花芽が生まれている。雨風や雪にも負けぬよう、堅い葉で守られた小さな芽、寒さが厳しくなれば成長を止めて「休む」。やがて春の気配を知り、蕾が気張って膨らんでくる。その様子を「笑いかけ」と言うそうだ。

I. 会計・総務より

- ・会員動向：会員数 128 名(家族会員 13 名)
- ・会計：収支報告

II. 活動・行事に関する議題・懸案・確認

1. 3ヶ月活動スケジュール検討・確認

- ・4月の佐保川小学校学習支援は新学期になってから先方と打ち合わせ予定
- ・佐保台小学校の田植えは6月5日を予定
- ・佐保川ワイワイ桜祭り(3/29)の参加内容(焼きそば、玉コン、工作)
- ・ならやま桜祭り(4/3)は11時開始、新人紹介、焼きそば等の提供、自然観察会実施

2. 2025年度イベント計画

- ・里山で遊ぼう(7/12)の内容(実施費用、飯盒炊爨/カレーの実施要領を検討)
- ・朝日親と子の自然環境教室は10/12(予備日13日)
- ・佐保台小学校の稲刈り10/9、脱穀10/23
- ・シイタケイベント2026/2/21(予備22日)

III. 助成金関係

- ・進捗状況、申請状況を確認

IV. 特定議題

- ・2024年度収支報告書、2025年度予算案作成済
- ・総会資料の原案作成、確認依頼中、変更、訂正があれば、4月15日までに連絡要

V. 広報関係

- ・会報誌の編成、執筆者の確認

VI. 報告・連絡事項、その他

1. 4/8月例研修会 伊賀上野
参加者 28名
2. 5/19自然教室 枚岡/石切方面、
田代先生を迎えて実施

以上

次回幹事会は4/26(土) 中部公民館 14:00

4月号奈良学クイズの解答

1 《問1》 (有)原 → (在)原
 北(西) → 北(東) 金(峰) → 金(龍)
 法(起) → 法(輪) (7)47 → (8)47

《問2》(花)

2 (1) 聖林寺

6月ならやま活動&行事予告

- *ならやま活動 6/5 協働活動日
6/5 佐保台小田植え
6/26 感謝祭
- *月例研修会 6/10 伏見酒蔵・十石船巡り

会員動向(敬称略)
 <入会者> 3/27 越智 健介
 4/3 野原 純子
 4/10 酒井 為治
 <退会者> 3/25 和田 陽子

発行：奈良・人と自然の会
 URL：http://www.naranature.com
 編集代表 Mail: editor@naranature.com
 編集委員：青木(幸)・尾崎・柴田・千載・
 田中(善)・戸田

表紙写真：シイタケの収穫作業に参加しました(たくさん採れて大満足です)。